

カフェ・デ・モンク

東京で初開催 ちよっと一息

傾聴喫茶「東京カフェ



・デ・モンク」が16日、東京都港区の高野山真言宗龍生院で開かれた。東

日本大震災の被災地から

始まったカ

フェ・デ・

モンクの東

京での開催

は初めて。

約20人が来

店し、忙し

い都会に暮

らしている

人たちが、

宗教者と会

話しながら

くつろいだ

ひとときを過ごした」写真。僧侶や神職ら超宗派・超宗教の宗教者6人が中心となり接客。地蔵形のクッキーや手作りのシフォンケーキ、一般人ボラ

高野山真言宗僧侶の井川裕寛さんが同喫茶のマスター。東北大実践宗教学寄附講座で開く臨床宗教師研修の同期生らと企画・運営した。井川さんは「準備期間も短く、どれくらい人が来てくれるか不安だったが、静かに自身を見つめて傾聴ケアを受けることができた人がいてくれて何より。次回に生かしたい」と話した。今後も、広報の方法やカフェでの取り組み、スタッフの対応等を見直しながら継続して活動していく。次回も龍生院で、3月13日に開店する。